

2018 SGH通信

【1年生配布用】

No.8 岐阜県立大垣北高等学校 SGH 推進部

【ローカルテーマ第2弾】岐阜県の課題解決！

番号	日付	内容
①	9月7日（金）	7月ワークショップ振り返り・岐阜県の課題抽出・調査
②	9月14日（金）	課題解決策調査・プレゼン作成
③	9月19日（金）	課題解決策調査・プレゼン作成・発表準備
④	9月21日（金）	【クラス内】 グループ発表会

ここで、今一度夏休み前の内容を思い出しておこう。

【 テーマ 】 岐阜県の課題解決

【 領域 】 「健康・医療」 「教育」 「経済」 「環境」

【 グループ 】 高山研修のグループ

【 最終課題 】 グループでのプレゼン発表として岐阜県の現状・原因・解決策を発表します。【時間：5分】

★ 原因究明、解決策のまとめ、プレゼン作成、発表会

前回グループで岐阜県の課題を整理し、その原因をグループで探したと思います。そのまとめとして、解決策を提案してもらいます。その際に、岐阜県の魅力を使うことができれば最高です。7月のワークショップを思い出しながら、領域における岐阜県の現状・原因を明確にし、その解決策をプレゼン発表します。

発表は、パワーポイントを使います。現状・原因・解決策の順でクラスの他のグループに解決案を提案してください。

【 9月の時間の使い方 】 グループによって7月ワークショップの進度は違うと思います。9月の3回の時間を有効に使って、4時間目の発表会に向かってください。

(1) 7月ワークショップの振り返り

グループがどこまで進んでいるか確認しよう。また、話し合った内容を思い出そう。

(2) 課題抽出

現状把握をしよう。それぞれの領域で、現状からくる岐阜県の課題がたくさん出てくると思います。その中で特にこれという現状を選び、そこからくる問題点を抽出しよう。

(3) 原因究明

(2) で選んだ現状課題の原因を探ろう。ここからは PC の出番です。その問題点はどこから来るのか、しっかり見つけよう。

(4) 解決策

(3) の解決には、どんな提案ができるのかを1つ見つけてください。検証はできませんが、仮説の段階で大丈夫です。

(5) プレゼン作成【裏面参照】

以上の作業をグループで役割分担して行ってください。PC 内「教材」に、プレゼンのフォーマットを入れておきます。

平成26年度文部科学省指定スーパーグローバルハイスクール（5年間指定）

以下に、発表会のプレゼンフォーマットを示します。



（プレゼン作成に際して）

1. 【表題】 どの領域について調べたか明らかにしてください。
2. 【①WHAT】 岐阜県の現状について明らかにしてください。現状がどうで、何が問題になっているのかをプレゼンしてください。
3. 【①を選んだ理由】 現状はいくつかあったと思います。その中からなぜ【①WHAT】を選んだのか、説明してください。
4. 【②WHY】 ①の原因を明らかにしてください。
5. 【②を選んだ理由】 複数ある原因からなぜ【②WHY】を選んだのか、説明してください。
6. 【③HOW】 結論として、【②WHY】の解決策を提言してください。

スライドは6枚である必要はありませんが、【表題】も含め、最低6枚はスライドを作成してください。評価観点にも「スライドの分かりやすさ」を項目の一つとしました。聞き手が分かりやすいスライドになるよう、上記の6点をスライドに工夫して盛り込んでください。

グループで役割を分担して、実質3時間でプレゼンを作成し、発表会に臨んでください。

以下は、評価項目です。参考にしてください。（12点満点）

項目	3点	2点	1点
① スライドの分かりやすさ	文字量が適当で、情報が分かりやすい		文字が多く見づらい
② WHATとWHYの関連と、選んだ理由	選んだ理由に説得力がある。	関連はあるが、理由が明確でない。	WHAT・WHYの関連はある。
③ HOWの妥当性	WHYを踏まえた解決策だ。		WHYの解決策ではない。
④ 説明する力	身振り手振りがある。	原稿を見ずに話している。	原稿を見ている。